

CERBI系 取扱説明書 保存用



で使用になる前に

この取扱説明書は、ご使用になる前に 必ずお読みください。また、お読みの後は、 保管してくださいますようお願いいたします。

ご使用になる前に

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、ヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。

で使用前には必ず最後までこの説明書をお読みいただき、

お読みの後は、当説明書を大切に保管していただきますよう、お願いいたします。

ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備の一つで、安全の一要素としてご理解のうえご使用ください。

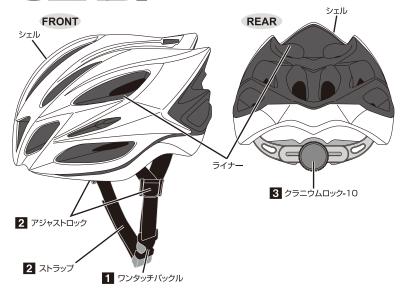
安全快適なバイシクルライフを楽しむためにも、以下の注意事項を

よくご理解いただきますようお願いいたします。

▲警告

- ●このヘルメットは**「自転車専用」**です。 オートバイやその他の用途には絶対に使用しないでください。
- ●国で定められている交通規則に必ず従ってください。

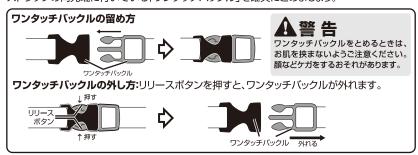
CERB 部位名称ともくじ



- 1 ワンタッチバックルの取扱方法
- 3 クラニウムロック-10の調整
- 5 正しい位置でヘルメットを装着する
- 2 ストラップおよびアジャストロックの調整
- 4 インナーパッドの交換方法

1 ワンタッチバックルの取扱方法

ワンタッチバックルは、あなたの頭にしっかりヘルメットを固定するための重要な装置です。 ストラップの両先端に付いている「ワンタッチバックル」を確実にとめましょう。



▲警告:

- ●ストラップは正しくしっかり締めてください。締めないままの走行は、万一転倒した際に大変危険ですので、絶対におやめください。
- ●ワンタッチバックルは、必ずホルダーの最後まで(カチッと音がするまで)きっちり押し込んでください。押し込みが不完全ですと、万一転倒した際にワンタッチバックルが外れてしまい、大変危険です。

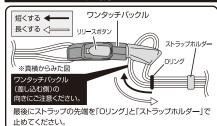
2 ストラップおよびアジャストロックの調整

ご使用前に必ず試着しましょう!

ストラップの長さなど、あなたの頭にぴったりフィットするよう必ず調整しましょう。ストラップの長さは、ワンタッチバックルを締めたとき、指が2~3本入る程度が一般的です。で使用前に必ず試着を行い、「ストラップ」の長さや「アジャストロック」のロック位置、「クラニウムロック-10」の締め具合などを適度に調整し、あなたの頭にぴったりフィットするようにしてください。

※「クラニウムロック-10」の調整については「図クラニウムロック-10の調整」を参照。

ストラップの長さ調整



⚠警告:

- ●ストラップは、左記以外の通し方をすると、 ストラップ自体が滑り固定できずに抜けてしまい、ヘルメットが脱げてしまうおそれがありますので、正確に通してください。
- ●ワンタッチバックル(差し込む側<赤い方>)の表 裏を間違えると、ストラップがゆるんで固定が出 来なくなりますので、もしワンタッチバックルを完 全にストラップより取り外した場合は、取り付ける 際、ワンタッチバックルの方向にで注意ください。

アジャストロックの調整

ワンタッチバックルをとめ、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」の高さを調整しま す。ヘルメットを被り、ストラップの🖪の部分がすっきり納まっているか確認し、耳の部分が緩い または、キツい場合、「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。





- - ①アジャストロックのカバーを矢印 の方向に開きます。
 - ②アジャストロックを正しい高さに 調整します。
 - ③高さが決まったら、アジャストロッ クのカバーを元の通りに閉じたら 完了です。

津音: アジャストロックを調整後は、必ずしっかりロックをしてください。ロックされてい ないまま使用すると、ストラップの位置が正しく保てない場合があります。

「クラニウムロック-10」の調整



「クラニウムロック-10」は、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装 備されたロック機構の事です。あなたの頭にピッタリフィットさせ、しっかりホールドするよ nLock うに、クラニウムロック-10を調整しましょう。

はじめにクラニウムロック-10のアジャスターダイヤルを適度に緩めてからヘルメットをかぶり、 ヘルメットの前部を押さえながら、アジャスターダイヤルを適度に締めてください。(下図参照)





ヘルメット前部を押さえながら、 クラニウムロック-10のアジャス ターダイヤルを回して適度に締め ます。

!) 🏞 📬 : 「クラニウムロック-10」をご使用の際は、長髪の方などは特にクラニウムロックに毛 髪が引っかからないようご注意のうえ、調整してください。

「クラニウムロック-10」の角度調整

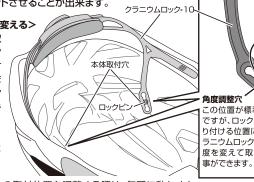
「クラニウムロック-10」は、3段階でお好みの角度での取付が可能ですの で、従来よりさらにジャストフィットさせることが出来ます。

<クラニウムロック-10の角度を変える>

クラニウムロック-10を本体の取 付穴より外し、クラニウムロック -10にある「ロックピン」の取り付 け位置を変えて角度を調整しま す。そして最後にクラニウムロック

-10を元の本体取付穴に差し込み 完了です。

※この際、ロックピンを取り付けるクラニ ウムロック-10の「角度調整穴」の位 置は、左右同じ位置にしてください。



角度調整穴 この位置が標準の角度 ですが、ロックピンを取 り付ける位置により、ク ラニウムロック-10の角 度を変えて取り付ける

ロックピン (手前に引くと外れます)

ご注意: クラニウムロックの取付位置を調整する際は、無理に動かすと クラニウムロックやその他部品が破損する場合がありますので、 必ずロックピンを一度外してから角度を調整してください。

「別売・クラニウムロック-10」、「別売・ロックピンセット」 について

「クラニウムロック-10 lとそれを取り付けるための「ロックピン」は、 補修用としてもご用意しております。

「別売·クラニウムロック-10」、「別売·ロックピンセット」について詳しくは、 弊社カタログもしくはホームページに掲載のパーツリストをご覧ください。 Kabuto

別売・クラニウムロック-10

(!) ご注意:Kabutoのクラニウムロック各種は、各モデルの専用 設計となっております。

~~~ 別売·ロックピンセット 補修用をお買い求めの際には、ご使用のヘルメットに 適合した、「クラニウムロック」をお買い求めください。

ウムロック-10・スウェットパッドの脱着

クラニウムロック-10のスウェットパッドは、汚れた時に取り外して洗う 事ができます。図のように脱着してください。

マジックテープ

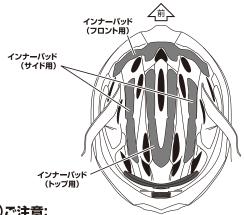
∼クラニウムロック-10

メッシュスウェットパッド

◇ 生 クラニウムロック-10を使用する際は、必ずスウェットパッドを取り 付けてください。アジャスターダイヤルの操作時に頭髪等、巻き込 むおそれがあります。

| インナーパッドの交換方法

インナーパッドセットの取付位置



左図のように、それぞれのイン ナーパッドをヘルメット内部にあ るマジックテープに押しつけて貼 り付けます。

)ご注意:

パッドを取り付ける際、通気孔を塞いでしまうと、エアの流入が悪くなるおそれがあります。 取り付ける際は、通気孔を避けて取り付けてください。

(別売)「CERBI・補修用パッド」について



ワンポイント アドバイス

インナーパッドは消耗品です!

つね日ごろより使用されているヘルメット内部のインナーパッ ドは、消耗品です。

傷んだインナーパッドをそのまま、使い続けると破れてしまい、フィット感な どに悪影響をおよぼしかねません。

古くなったインナーパッドは、早期に交換される事をお薦めします。

CERBI・補修用パッド各種について詳しくは、弊社カタログもしくはホームページに掲載のパーツ リストをご覧ください。 Kabuto 検索

「!**) ご注意:** 別売のインナーパッドセットをお買い求めの際は、お使いのヘルメットのモデル をよくご確認のうえ、販売店などへご注文ください。

5 正しい位置でヘルメットを装着する

ヘルメットを前から後にかけて水平になるように着用してください。 このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にない場合は、正しく装着できていません。 (装着の際は鏡を見ながら調整してください)

また、あごひもの長さやアジャストロックの調整もヘルメットを正しくかぶるうえで 大変重要な部分です。当説明書の該当項目をよくお読みのうえ、正しくかぶってください。

ヘルメットの正しいかぶり方



! ご注意: ヘルメットは正しい位置で正しくかぶり、ストラップを正確に締める事で、はじめてヘルメット本来の安全性能を発揮します。 ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。

A警

♠ 警告: 下記の文章は必ずお読みください。

⚠ 「ストラップは必ずしっかり締めてください。」

ストラップを締めなかったり、締め方が緩かったりすると、万一転倒した時などに脱げてしまい、頭を守ることができず非常に危険です。また、ヘルメットの下に、帽子・フード・バイザー・ヘッドフォン等を着用しないでください。ヘルメットがずれたり、落ちるおそれがあります。

⚠ 「大きな衝撃を受けたヘルメットは外観上に損傷がなくても、ご使用にならないでください。」

ヘルメットはシェル及び衝撃吸収ライナーが潰れることで、衝撃エネルギーを吸収します。大きな 衝撃を受けたヘルメットは、既にライナーが潰れていることが多く、そのまま使用すると、再度衝撃エネルギーを吸収できず非常に危険です。外観にキズがなくても、使用しないでください。

⚠「ヘルメットの改造および分解は絶対にしないでください。」

ヘルメットに穴を開けたり、内部の衝撃吸収材を削ったり、また、ストラップなどは絶対に改造しないでください。ヘルメット本来の性能が発揮できなくなり非常に危険です。

↑ 「ヘルメットのお手入れは薄めた中性洗剤でふき取るようにしてください。」
ガソリン・シンナー・ベンジン・熱湯(50℃以上)や、塩水等は絶対に使用しないでください。

↑ 「ヘルメットのペイントは絶対にしないでください。」

衝撃吸収ライナーは、塗料や熱の影響により材質が侵され衝撃吸収力が低下する場合がありますので、ペイントは絶対におやめください。

↑ 「ヘルメットは大切に取り扱ってください。」

ヘルメットは丈夫だからといって、床等に放り投げたり、上に座ったりしないでください。その度に 衝撃を吸収するため、衝撃吸収力が低下します。万一のために大切に取り扱ってください。 また、乗車時での頭を保護する以外の目的には使用しないでください。

↑ 「ヘルメットの保管について」

ヘルメットは直射日光の当たる場所への長時間の放置や、車の中および、暖房機のそばなど、高温(50℃以上)の場所に長時間放置しないでください。

ヘルメットに使われている材質等が変質して、性能が低下します。

!)ご注意:

(!) 「長期間の日光照射によるシェルの変色について」

ヘルメットのカラーによっては、長期間日光を浴びることにより、シェル表面の色調が薄く変色する場合があります。

(!) 「マット(つや消し)カラーについて」

マットカラーは表面処理の都合上、あらかじめ貼付されているステッカーをはがすと、表面のマット(つや消し)処理がはがれる事がありますので、ステッカーは絶対にはがさないでください。またお客様がご購入後にご自身で貼付したステッカーを再度はがし取る場合も、同様のことが考えられますので、ステッカーを貼付される際は十分にご注意ください。



株式会社 オージーケーカブト

〒577-0016 大阪府東大阪市長田西6丁目3-4 TEL: 06-6747-8031 FAX: 06-6747-8023 ホームページ: www.ogkkabuto.co.jp



CERBI INSTRUCTION MANUAL



NOTES BEFORE USE

BE SURE TO READ THIS MANUAL BEFORE USING THE HELMET.
KEEP THE MANUAL IN A SAFE PLACE FOR FUTURE REFERENCE.

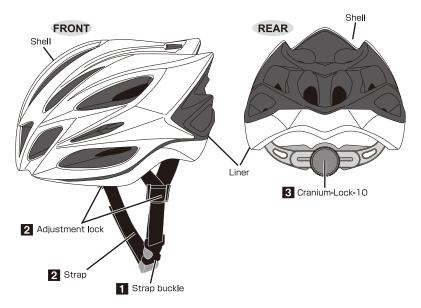
NOTES BEFORE USE:

Thank you for purchasing an KABUTO helmet. This manual explains how to use your KABUTO helmet correctly. Please take time to read this instruction manual before using the helmet, and keep the manual in a safe place for future reference. No helmet can protect the user 100% in any case of accidents, but it can reduce the risk of injury. Please make sure you understand the following cautions and enjoy riding your bicycle safely.



- This helmet is for bicycle use only.
 Do not use this helmet for motorcycle riding or any other activities.
- •Please obey all traffic rules.

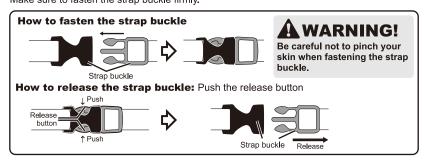
CERBI



- 1 Fastening the strap buckle
- 3 Adjusting the Cranium-Lock-10
- 5 How to wear helmet properly
- 2 Adjusting the strap and adjustment locks
- 4 Changing the Inner pads

1 Fastening the strap buckle

The strap buckle is important for fitting the helmet to your head securely. Make sure to fasten the strap buckle firmly.



A CAUTION!

- Make sure to fasten the strap firmly. It is dangerous to ride a bicycle without fastening the strap.
- If the strap buckle is not fastened (ie, you don't hear it click), or if it is fastened loosely, the helmet may come off in an accident, leading to death or serious injury.

2 Adjusting the strap and adjustment locks

Try on the helmet before use

Adjust the strap to fit your head. It generally should be just long enough to leave space for 2 to 3 fingers horizontally when fastening the strap.

Try on your helmet before riding, and adjust the length of the strap, the position of the adjustment locks and the fit of the Cranium-Lock-10 to fit the helmet to your head.

See: 3 Adjusting the Cranium-Lock-10 for how to adjust the Cranium-Lock-10

! Attention! The length of the left side buckle of the user is not changeable.

Adjusting the length of the strap Strap buckle Side view Lengthen Release button Make sure the strap buckle is facing the correct direction. Bind the strap with the "O-ring" and "Strap holder" at the end.

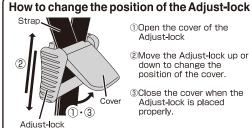
A CAUTION!

- Make sure to follow these instructions for adjusting the strap. Otherwise, the strap may become loose and the helmet may come off.
- If the strap buckle is inserted upside down, the strap will be loose and the helmet will not fit your head firmly. If the strap buckle is removed from the strap completely, make sure to place it back in the correct direction.

How to adjust the Adjust-lock

Fasten the strap holder and place the Adjust-lock along your profile. Wear the helmet and check the A part whether the straps are placed correctly. If the straps around your ears are loose or tight, change the position of the Adjust-lock.



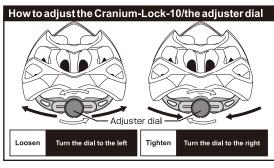


- ①Open the cover of the Adjust-lock
- @Move the Adjust-lock up or down to change the position of the cover.
- 3 Close the cover when the Adjust-lock is placed properly.
- !) Attention! Lock the cover securely after changing the position of the adjustment locks. If the helmet is used without locking the cover securely, the strap will be loose and the helmet may come off.

Ajusting the Cranium-Lock-10

Cranium-Lock-10 is a mechanism at the rear of the helmet to keep the helmet from moving. Adjust the Cranium-Lock-10 so it keeps the helmet on your head securely.

First, loosen the Cranium-Lock-10 dial, and then put on the helmet. Then, hold the front side of the helmet against your head and tighten the adjuster dial. (See below)





Hold the front side of the helmet and tighten the Cranium-Lock-10 Adjuster using the adjuster dial.

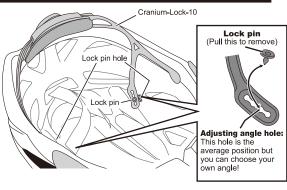
(!) Attention! Be careful with your hair, especially long hair, so it does not get tangled in the Cranium-Lock-10.

To adjust the position of the Cranium-Lock-10

To adjust the position of the Cranium-Lock-10

Remove the Cranium-Lock-10 from the helmet and reset the lock pins in other holes of the Cranium-Lock-10 to change the angle. Set the Cranium-Lock-10 with the pins in the holes of the helmet.

#When changing the angle of the Cranium-Lock-10, make sure to set the lock pins in each hole horizontally.



WARNING!

Do not apply extreme pressure to the Cranium-Lock-10 as this will cause damage. Please remove Lock pins before changing the position of it.

Replacement Cranium-Lock-10/Lock Pin

Replacement/Cranium-Lock-10

Cranium-Lock-10 and Lock pins are available as replacement.

Please refer to Parts List on our website for more information about replacement.

http://www.ogkkabuto.com/

WARNING!

Each Kabuto adjuster including Cranium-Lock-10 is designed for each specific model. Please make sure to purchase the proper adjuster for vour helmet as replacement.

~~~ Replacement/Lock Pin Set

How to remove Cranium-Lock-8 Sweat Pad



Cranium-lock-10 Sweat Pad is removable and washable. Please see the figure (left).

Hook-and-loop fastener Cranium-Lock-10

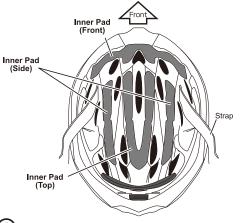
Sweat Pad



Make sure to attach the Sweat Pad when using Cranium-Lock-10. Your hair may be tangled when turning the Adjuster dial.

Changing the Inner Pads

Replacing Inner Pads



Stick the inner pad on the hook-and-loop fasteners properly.

(!)Attention!

If air vents are covered by inner pads, air flow might be reduced. Therefore, attach inner pads on the helmet with avoiding vents.

Replacement CERBI linings



Linings wear out over time!

Linings used every day will wear out over time. Continuing to use worn linings may lead to them breaking and causing poor fit. Old linings should be replaced at an early stage.

Please refer to Parts List on our website for more information about replacement.

http://www.ogkkabuto.com/

! Attention! Please check the model of your helmet before purchasing a lining set.

5 How to wear helmet properly

Wear the helmet from the front to the rear horizontally. Make sure to put the front side of the helmet on just above your eyebrows (Please see a mirror to check).

It is necessary to adjust the length of the chin strap and Adjust-lock.

Please make sure to read and follow the instruction before use.

To wear your helmet properly





! Attention! By wearing the helmet properly and fastening chin strap securely, it is possible to maximize the protecting functions of your helmet in the event of an accident. Therefore, wear your helmet properly before riding.

- This helmet is designed for bicycle use only. Never use the helmet for purposes or activities other than bicycle riding.
- The helmet should be worn in a way that it protects your forehead, with the edge just above your eyebrows, and never pushed far over the back of your head.
 Wear the helmet so it is level from front to back.
- No helmet can protect the wearer against all injuries or foreseeable impacts.
- Before riding a bicycle, make sure to adjust the helmet so it fits your head correctly. The strap should be positioned not to cover the ears, the buckle positioned away from the jawbone, and the strap and buckle adjusted to be both comfortable and secure.
- Your helmet is effective as protection only when it is worn properly. You should try
 different sizes to choose the size which feels secure and comfortable on your head at
 time of purchase.
- Please handle the helmet with care. The helmet is designed to absorb shock by
 partial destruction of the liner and its damage may not be visible. DO NOT sit on it,
 drop it on the floor or otherwise cause impact.
- If subjected to a severe impact, the helmet should be discarded and destroyed.
- Wipe the helmet with common ph-neutral detergent diluted with clear water.
 Never use any petroleum, thinner, benzine, hot water above 50°C or saline water.
- Do not leave the helmet in the direct sunlight or where the temperature may surpass 50°C, e.g. in a car or near a heater.
 Doing so will affect the materials and the performance of the helmet will diminish.
- Do not paint the helmet. Paints may reduce the original protective performance of the helmet considerably.
- Do not modify the helmet. In order to fully maintain the performance of the helmet, do not attempt to take it apart or change it in any manner that involves making holes in it or cutting it (or any of its parts) other than as recommended by the manufacturer.
- This helmet should not be used by children while climbing or doing other activities when there is a risk of strangulation/hanging if the child gets trapped with the helmet.

(!) THE EFFECTS OF THE DIRECT SUNLIGHT

Do not leave the helmet in the direct sun. The outer color of the shell may be changed.

(!) CAUTION FOR MATTE COLOR PRODUCT

Matte processing on the surface of this product could be peeled off if the attached sticker is removed from the surface. To prevent this, never remove the sticker. The same problem may occur also when other stickers are attached and removed. If you attach stickers on the product, please be aware of the risk.